



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月5日

上場会社名 株式会社あらた 上場取引所 東  
 コード番号 2733 URL http://www.arata-gr.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 須崎 裕明  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役 副社長執行役員 (氏名) 鈴木 洋一 TEL 03-5635-2800  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	601,901	4.1	7,254	4.7	7,940	9.0	5,827	11.9
2019年3月期第3四半期	578,125	3.2	6,928	0.0	7,285	△1.9	5,208	0.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 5,574百万円 (33.4%) 2019年3月期第3四半期 4,178百万円 (△36.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	332.54	314.85
2019年3月期第3四半期	301.97	290.71

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	268,877	82,377	30.6	4,800.60
2019年3月期	243,614	80,515	33.0	4,546.87

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 82,369百万円 2019年3月期 80,499百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	40.00	-	40.00	80.00
2020年3月期	-	40.00	-	-	-
2020年3月期（予想）	-	-	-	45.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	771,000	2.2	9,300	4.6	10,000	6.0	6,500	△5.8	374.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	18,027,640株	2019年3月期	18,027,640株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	869,548株	2019年3月期	323,299株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	17,524,230株	2019年3月期3Q	17,247,492株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、現況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、〔添付資料〕P4「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループにおける財政状態及び経営成績の分析は、以下のとおりであります。

文中の将来に関する事項については、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経営環境は、ラグビーワールドカップ開催などによる外国人旅行者の増加もあり景気は緩やかな回復基調を辿っており、また開催が迫ってきている東京オリンピックに向けたインフラ建設等の需要増加などから景気の持ち直し傾向が続くことが予想されます。しかしながら、通商問題の動向・中国経済の減速などが経済に与える影響も懸念されており、また10月1日からスタートした消費税増税による消費停滞や暖冬などもあり、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

このような中、当第3四半期連結累計期間においては人口減少による市場規模の縮小に伴う競争激化に加え、消費税増税の駆け込み需要の反動減や暖冬による季節品の不振など厳しい環境にありましたが、中期経営計画の達成に向けて積極的な営業活動を進めた結果、売上高は601,901百万円となり前年同期比4.1%増加いたしました。

業態別売上高については、ドラッグストア業態が前年同期比5.1%増、ディスカウントストア業態が同6.4%増、となっておりますが、ホームセンターは前年を若干下回る結果となりました。カテゴリー別売上高においては、Health & Beautyが前年同期比4.9%増、ハウスホールドが同5.3%増、家庭用品が同4.7%増、紙製品が同5.0%増と好調に推移しております。

収益面においては売上高拡大により運賃など物流関連費用が増加する中で業務集約などにより間接業務費用の増加を抑制し、販売費及び一般管理費比率を前年同期より0.02ポイント減少させ9.06%まで改善したことにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益は7,254百万円となり前年同期に対して4.7%増、営業利益率は0.01ポイント増加し1.21%になりました。

経常利益については、前年同期に営業外費用として計上したコミットメントラインなどのアレンジメント手数料が当第3四半期連結累計期間は計上がなく、また支払利息の低減により経常利益は7,940百万円となり前年同期比9.0%増加し、経常利益率は1.32%になりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は601,901百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は7,254百万円（前年同期比4.7%増）、経常利益は7,940百万円（前年同期比9.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,827百万円（前年同期比11.9%増）となりました。

## カテゴリ別売上実績

当第3四半期連結累計期間におけるカテゴリ別売上実績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

カテゴリ	主要商品	当第3四半期連結累計期間	
		自 2019年4月1日 至 2019年12月31日	前年同期比
Health & Beauty	化粧品、装粧品、入浴剤、身体洗浄剤、ヘアカラー、オーラルケア、医薬品、健康食品	189,860	104.9
ハウスホールド	衣料用洗剤類、台所・食器用洗剤類、住居用洗剤類	86,633	105.3
ホームケア	芳香・消臭剤、防虫剤、殺虫剤、薫香ローソク、乾電池/乾電池応用品、記録メディア、照明用品、電気応用品、OA用品、写真関連品	53,593	100.3
紙製品	ベビー用品、ベビー用おむつ、介護用品、大人用おむつ、生理用品、ティッシュペーパー、トイレットペーパー	116,677	105.0
家庭用品	台所消耗品、洗面用品、清掃用品、収納用品、季節品、保存用品、調理用品、卓上用品、行楽用品	42,550	104.7
ペット・多角品・その他	ペット用品、文具、玩具、カー用品	112,586	102.7
合計		601,901	104.1

(注) 第1四半期連結会計期間より、カテゴリの商品分類を一部変更しております。なお、前年同期比につきましては、前第3四半期連結累計期間の数値を組み替えて算定しております。

## 業態別売上実績

当第3四半期連結累計期間における業態別売上実績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

業態	当第3四半期連結累計期間	
	自 2019年4月1日 至 2019年12月31日	前年同期比
ドラッグストア	294,594	105.1
ホームセンター	97,062	99.8
SM	73,725	102.9
ディスカウント	45,252	106.4
GMS	31,654	101.9
その他	59,612	108.1
合計	601,901	104.1

(注) 第1四半期連結会計期間より、業態別分類を一部変更しております。なお、前年同期比につきましては、前第3四半期連結累計期間の数値を組み替えて算定しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は268,877百万円となり、前連結会計年度末と比較して25,263百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は199,829百万円となり、前連結会計年度末と比較して24,673百万円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金が12,192百万円、商品が10,976百万円増加したことによるものであります。

固定資産は69,048百万円となり、前連結会計年度末と比較して589百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産その他に含まれるリース資産が640百万円、建設仮勘定が359百万円増加し、有形固定資産その他に含まれる工具、器具及び備品が518百万円減少したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は155,529百万円となり、前連結会計年度末と比較して25,699百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が18,956百万円、短期借入金が6,874百万円増加したことによるものであります。

固定負債は30,971百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,298百万円の減少となりました。これは主に固定負債その他に含まれるリース債務が615百万円増加し、長期借入金が3,127百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は82,377百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,861百万円の増加となり、自己資本比率は30.6%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月9日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,798	17,182
受取手形及び売掛金	98,763	110,955
商品	30,804	41,781
未収入金	22,825	27,165
その他	2,970	2,751
貸倒引当金	△5	△7
流動資産合計	175,156	199,829
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,906	22,013
土地	19,936	19,920
その他(純額)	7,179	7,658
有形固定資産合計	49,022	49,592
無形固定資産		
のれん	14	9
その他	3,645	3,698
無形固定資産合計	3,659	3,707
投資その他の資産		
投資有価証券	11,153	11,184
繰延税金資産	572	408
退職給付に係る資産	1,061	1,193
その他	3,043	3,015
貸倒引当金	△54	△55
投資その他の資産合計	15,776	15,747
固定資産合計	68,458	69,048
資産合計	243,614	268,877

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	90,031	108,988
短期借入金	17,250	24,125
未払法人税等	2,051	884
賞与引当金	1,461	719
その他	19,033	20,810
流動負債合計	129,829	155,529
固定負債		
社債	6,184	6,003
長期借入金	13,090	9,962
繰延税金負債	442	543
退職給付に係る負債	7,724	7,897
その他	5,827	6,564
固定負債合計	33,269	30,971
負債合計	163,098	186,500
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,568	8,568
資本剰余金	27,779	27,710
利益剰余金	40,539	44,948
自己株式	△628	△2,852
株主資本合計	76,259	78,375
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,437	4,127
為替換算調整勘定	14	3
退職給付に係る調整累計額	△212	△137
その他の包括利益累計額合計	4,239	3,993
非支配株主持分	16	8
純資産合計	80,515	82,377
負債純資産合計	243,614	268,877

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	578,125	601,901
売上原価	518,698	540,135
売上総利益	59,427	61,765
販売費及び一般管理費	52,498	54,511
営業利益	6,928	7,254
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	148	135
業務受託手数料	224	231
貸倒引当金戻入額	3	0
その他	510	668
営業外収益合計	891	1,040
営業外費用		
支払利息	173	135
売上債権売却損	124	126
アレンジメント手数料	100	—
その他	137	92
営業外費用合計	535	353
経常利益	7,285	7,940
特別利益		
固定資産売却益	57	291
投資有価証券売却益	500	536
特別利益合計	558	827
特別損失		
固定資産売却損	148	67
固定資産除却損	5	11
投資有価証券評価損	1	6
投資有価証券売却損	3	—
災害による損失	82	—
特別損失合計	241	86
税金等調整前四半期純利益	7,602	8,682
法人税、住民税及び事業税	2,140	2,510
法人税等調整額	250	351
法人税等合計	2,390	2,862
四半期純利益	5,211	5,820
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3	△7
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,208	5,827

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	5,211	5,820
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,044	△310
為替換算調整勘定	△13	△10
退職給付に係る調整額	24	75
その他の包括利益合計	△1,033	△245
四半期包括利益	4,178	5,574
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,174	5,581
非支配株主に係る四半期包括利益	4	△6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、日用雑貨・化粧品等の卸売業を主たる事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。